

富士大学研究者情報

経済学部経営情報学科

准教授

堀 圭介

ほり けいすけ

研究者基本情報

生 年	昭和51（1976）年
最終学歴	一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学
取得学位	修士（商学）
学位取得年月	平成14（2002）年3月
出身地	熊本県
専門分野	経営管理論、人的資源管理論
担当科目	人的資源管理特論，経営管理論，サービス経営論，演習，他
所属学会	日本経営学会，日本労務学会，人材育成学会
長期研究テーマ	熟練技能の移転可能性と変容
短期研究テーマ	客観的測定の普及による熟練と雇用形態の変容
1年以内に発表予定の研究業績	Changes in Expertise Building and Performance in Quality Competition: The Case of the Traditional Brewery Industry

研究業績（2018年3月末日現在）

【著書】

1	『南部杜氏協会北上支部八十八年史』（共）南部杜氏協会北上支部，2009年9月.
---	---

【論文】

1	「企業組織における『知識』に関する一考察」（単）『一橋論叢』第133巻第5号，2005年5月，547-566頁.
2	「経営管理の対象と課題についての考察」（単）『一橋研究』2006年1月号，2006年1月，1-15頁.
3	「『知識』と熟練労働についての考察」（単）『富士大学紀要』第39巻第1号，2006年8月，91 - 103頁.
4	「『実践共同体』概念についての予備的考察」（単）『富士大学紀要』第39巻第2号，2007年3月，29 - 35頁.
5	「酒造業における労働と熟練」（単）『富士大学紀要』第42巻第1号，2009年8月，95-112頁.
6	「協業のための熟練と『阿吽の呼吸』」（単）村田和彦編『企業社会と市民生活』中央経済社，2010年2月，147-169頁.

7	「熟達化のプロセス－酒蔵の事例から」（単）『富士大学紀要』第46巻第1号，2013年8月，37 - 43頁.
8	Keisuke Hori, Yusuke Hoshino, and Hiroshi Shimizu, “Vectran: Development of High-Functionality Fiber and its Applications at Kuraray Co., Ltd.”, <i>IIR Working Paper (WP#14-06)</i> , October 2014, pp.1-42.
9	「雇用形態の変化に伴う熟練技能獲得プロセスの変容」（単）日本経営学会編『日本のものづくり経営パラダイムを超えて（経営学論集）』千倉書房，2015年7月，(18)1-(18)2.
10	Keisuke Hori, Yusuke Hoshino, and Hiroshi Shimizu, “Which Do You Prefer, Artisanal or Laboratory Made?: Quantification in Traditional Japanese Sake Brewing” , <i>Hitotsubashi Journal of Commerce and Management</i> , Vol.51, No.1, Octocer 2017, pp.1-16.

【その他の執筆】

1	「南部杜氏協会会員の現状分析」（単）『富士大学紀要』第40巻第1号，2007年8月，95 - 101頁.
2	「杜氏の斡旋方法について」（単）『富士大学紀要』第40巻第2号，2007年3月，53 - 57頁.
3	「『コミュニティビジネス』に関する調査研究報告書」（単）『研究年報』（富士大学地域経済文化研究所）第16号，2008年3月，13-16頁，33-36頁.
4	「『花巻 夢・企業家塾』の展開」（単）『地域開発』第524号，日本地域開発センター，2008年5月，7 - 11頁.
5	「『相互扶助』理念に基づく人材育成」（単）関満博編著『信用金庫の地域貢献』新評論社，2008年6月，48-64頁.
6	「まちづくりに必要なものは何か－豊後高田市と高山市の例に学ぶ」（共）『星辰』第74号，2009年3月，21-25頁.
7	「大手酒造メーカーにおける分業と協業」（単）『研究年報』（富士大学地域経済文化研究所）第18号，2010年3月，40-45頁.
8	「大正期の東北酒造業における新醸造法の普及」（単）『富士大学紀要』第44巻第1号，2011年8月，87-98頁.
9	「素材企業における用途開発マネジメントに関する予備的考察」（共）『富士大学紀要』第47巻第2号，2015年3月，49-63頁.
10	「岩泉町の地域経済・産業と復興施策」（共）『岩泉町の中山間地域における地域課題研究報告書』2017年3月，46-56頁.

【学会発表】

1	「逸脱行動を通じた熟達化－酒蔵の事例から－」（単）日本経営学会東北部会，2014年3月.
2	「雇用形態の変化に伴う熟練技能獲得プロセスの変容－酒蔵の事例から－」（単）日本経営学会第88回大会，2014年9月.
3	Yusuke Hoshino, Hiroshi Shimizu, and Keisuke Hori, “Ownership Structure and International Technology Transfer” 5th Asia Pacific Innovation Conference, Sydney, Australia, November 2014.

4	Keisuke Hori, Hiroshi Shimizu, and Yusuke Hoshino, “Which Would You Prefer, Artisanal or Laboratory Made?: How Quantification Came into the Sake Brewery Industry” 6th Asia-Pacific Innovation Conference, Hangzhou, China, November 2015.
5	Keisuke Hori, Hiroshi Shimizu, and Yusuke Hoshino, “Opportunistic Behavior in Apprenticeship: The Case of the Sake Brewery Industry” 16th International Joseph A. Schumpeter Society Conference, Montreal, Canada, July 2016.

【内外における公開講座等の講師】

1	「ものづくりにおける経営学入門」花巻市技術振興会主催，2007年10月.
2	「花巻市における起業支援の現状」花巻市民セミナー，2007年10月.
3	「まちづくりに必要なものは何か－豊後高田市と高山市の例に学ぶ」いわて五大学共同シンポジウム，2008年12月.
4	「地元金融機関による地域貢献活動」花巻市民セミナー，2008年10月.
5	「地域と大学の連携」花巻市青年会議所主催，2009年9月.
6	「キャリアと大学での勉強」いわて高等教育コンソーシアム主催，2010年11月.
7	「仕事の中の学び」いわて高等教育コンソーシアム主催，2010年12月.
8	「キャリアについて考える」いわて高等教育コンソーシアム主催，2011年11月.
9	「職人は何から学んできたか－南部杜氏の事例から」花巻市民セミナー，2013年10月.
10	「北上市の酒造業の歴史」北上市民セミナー，2013年11月.
11	「酒造労働における熟練と知識」岡山大学大学院社会文化科学研究科主催（「日本の企業研究」），2015年1月.
12	「企業とは何か」花巻市民セミナー，2016年9月.

【社会的活動】

1	花巻市産業支援アドバイザー，2007年4月-現在.
2	花巻市花南地区まちづくり基本計画コミュニティ会議コーディネーター，2008年4月-2009年3月.
3	花巻市総合計画市民会議コーディネーター，2012年4月-2013年3月.
4	花巻市新事業創出基盤施設運営委員会委員，2013年4月-2018年3月.
5	一般社団法人ビジネスサポート花巻幹事，2018年4月-現在.